

選手の皆さんへ、正しく登録ができるよう
進学したり、スイミングに入会したら
顧問の先生やコーチに自分の「選手登録番号（7桁）」を伝えましょう。

スイミングスクール関係者様・中学校高校水泳部顧問様・選手の皆さん

WebSWMSYS（ウェブスミス）はインターネットを利用した選手登録システムです。選手の登録については、「記録をゆりかごから墓場まで」をコンセプトに、選手の水泳の記録が生涯にわたって一元化されることを目指しています。

1人の選手は、同時に1つの学校と1つのスイミングスクールの2カ所に登録できます。所属によって別人として登録されていると、上の大会に出場するためのエントリータイムに、自分で出した記録が使用できないということも起こります。

スイミングスクールと学校で別人として登録すること避けるために、はじめに登録した選手登録番号を入力して検索して登録することができるようになりました。

スイミングスクールのコーチは、小学校から中学校へ進学する選手に、入学した中学校水泳部の顧問の先生に選手登録番号を伝えるようご指導下さい。水泳部に所属する中学生・高校生がスイミングスクールに入会した場合には、必ず選手番号持っています。その番号で登録して下さい。

中学校水泳部の顧問の先生は、新入生が選手登録してある場合には、その番号による検索をして中学校の登録をして下さい。（はじめて登録する場合は新規登録となります）また中学校を卒業した生徒は、中学校から削除して下さい。卒業生には、高校で水泳を続ける続けないにかかわらず登録番号を教えてあげて下さい。

高校水泳部顧問の先生は、スイミングスクールに所属している選手、中学校で水泳部に所属した選手は必ず登録番号を持っています。その番号で登録するようお願いします。

1人の選手がスイミングスクールと学校で2つの番号を持ち、別人として登録されている場合には、ジュニア委員会、高体連、中体連の運営委員を通じて、水泳連盟情報委員会にご相談下さい。